

実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名	静岡福祉大学（学部・学科等の課程）				設置者名	学校法人 静岡精華学園			
学部・学科等の名称等				認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況（令和４年度）			
学部	学科等	設置年度	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員就職者数
							実数	個別	
子ども学部	子ども学科	平成27年度	70人	幼一種免	平成27年度（令和元年度）	36人	33人	31人	17人
				小一種免	令和元年度			10人	
入学定員合計			70人	合計		36人	33人	41人	17人
備考	・「学部・学科等の名称等」欄は、令和５年４月１日現在の名称・定員を記載してください。 ・「免許状取得者数」欄の「実数」欄は各学科等の実人数、「個別」欄は各学科等内の教職課程ごとの人数を記載してください。								

教職課程実地視察大学に対する講評

実地視察日：令和6年1月11日（木）オンライン

実地視察大学：静岡福祉大学

【全般的事項】

○教員養成に関する教育課程、教育研究実施組織等については、全般的に基準を満たしており、良好に実施されている。引き続き、教員養成の水準の維持・向上に努めていただきたい。

【個別事項】

1. 教職課程の実施・指導体制（全学組織等）

○「福祉に関する高い知識と優れた技能を併せ備えた有能にして社会の要請に応え得る有為な人材の養成」という理念・構想を明確にしており、それらを具体化するために、教職課程に対する全学的な組織、教育課程や教育研究実施組織をより一層充実させるように今後も努めていただきたい。

2. 教育課程、履修方法及びシラバスの状況、教育研究実施組織

○各教科の指導法等について、教職課程コアカリキュラムに対応していることは確認できたが、シラバスの記載内容が教職課程コアカリキュラムを踏まえたものとなっていない授業科目がいくつかあったため、シラバスの内容を確認する体制を構築できないか検討していただきたい。

○ICTの利活用に関する授業科目について学生が将来教員としてICTを用いて授業ができるよう、授業内容の一層の充実を検討していただきたい。

3. 教育実習の取組状況

○複数教員による模擬授業の評価や指導など学生への実践指導が丁寧に行われていることが確認できた。

○履修カルテを活用し、今後は更に充実した教職指導を図っていただきたい。

4. 学生への教職指導の取組状況及び体制

○アカデミックアドバイザー制度などにより学生に丁寧に履修指導しており、学生の教職履修の意欲維持に努めていることが確認できた。

5. 教育委員会等の関係機関との連携・協働状況（学校現場体験・学校支援ボランティア活動等の取組状況）

○学生の学校ボランティア派遣や学校現場に関するゲストスピーカーの招聘などを通じて、教員や教職センターの職員等との交流が充実するよう、近隣の教育委員会との連携を図っていただきたい。

6. 施設・設備（図書を含む。）の状況

○施設・設備の環境については概ね良好に整備されていたことが確認できた。
○小学校の教科に関する図書の充実を検討いただきたい。

7. その他特記事項

○教職課程の更なる充実に向け、「しずふく子ども未来ラボ研究会」等を通して、教職を担当する教員とそれ以外の教員とが連携を取るなどの取組ができないか検討いただきたい。